



益城四山を一望できます。右から飯田山、船野山、朝来山、城山



右から1町内区長の楠田登喜男さん(70)、2町内区長の内田芳晴さん、3町内区長の山本義昭さん(73)、4町内区長の谷口茂泰さん(76)

園庭にはパセリが栽培されています。「パセリにはキアゲハチョウの幼虫が育ち、キンカンなどには別の種類のアゲハチョウが卵を産むことなどを子どもたちは実際に見て体験して学んでいます。園庭で栽培している植物も教材の一つです」と渡邊先生。多種類の絵本がそろった「絵本の部屋」では、毎週月曜日に保護者による読み聞かせが行われるなど、子どもたちの豊かな才能を引き上げる教育が行われています。



上／絵本の部屋にはたくさんの絵本がそろっており、貸し出しも行われています

右／元気にカメラの前で笑顔を見せる年長組の園児たち



「雨上がりの空気がしっとり澄んでいて、山肌がくっきりと映り清々しい気分になります」と話すのは2町内区長の内田芳晴さん(79)です。

惣領橋を渡った秋津川のほとり。地震後に植え替えられたサクラの並木がある場所から、益城四山を一望することができます。南方に向かって右から飯田山、船野山、朝来山、城山です。

益城四山を一望

たわり、励まし合ってきた皆さんは姉妹のような関係なのだそうです。どうぞ、これからも仲良くお元気で。

町立幼稚園の取り組みに触れて

県道熊本高森線から北東に広がる惣領3町内。町保健福祉センターはびねすの敷地内に大きなクスノキがあります。ここは広安小学校の前校舎があった場所で、卒業生にとっては懐かしい記憶をひもたせてくれる大樹です。

です。「わがまち散歩惣領編」ということで、益城四山ならぬ惣領四区長が顔をそろえてくれました。各區では、地域の美化運動などさまざまな活動で協力し合っているそうです。



第二幼稚園ではアゲハチョウを幼虫から見守り、成長すると放します

近くから愛らしい声が聞こえてきました。第二幼稚園の園庭では、園児たちが元気に走り回っています。「ここでは泥団子を作って水と土の配合を考えたり、角度を変えたパイプに水を流して速さの不思議を感じたりするなど、遊びの中でいろんなことを学んでいく指導を行っています」と話すのは園長の渡邊倫子先生(58)です。